

つるみ在宅ケアネットワーク 第18回公開勉強会 報告書

日時 令和4年11月19日(土) 14:00～16:00

場所 鶴見区医師会 3階会議室+Zoom セミナー研修

14:00 開会の挨拶

鶴見区医師会 理事長  
芝山 幸久 医師



鶴見区役所 福祉保健センター長  
市川 裕章 氏



14:10 講師紹介

司会・座長：在宅医療連携拠点担当  
佐藤 忠昭 医師



14:15 第1部講演

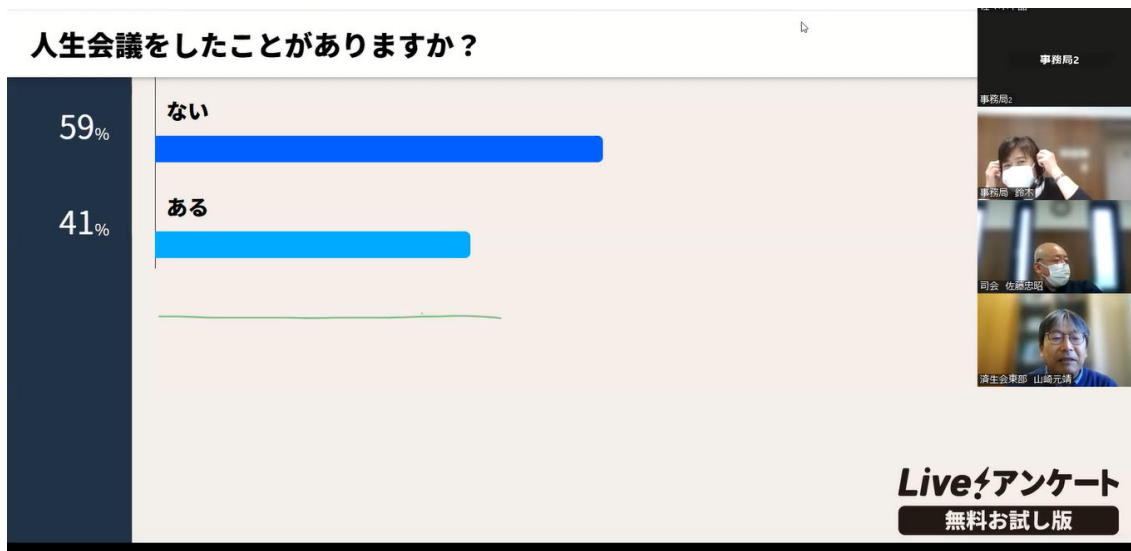
テーマ：「コロナ禍で、より身近になった人生会議」  
～すぐそこにある「もしもの時」～

講師：済生会横浜市東部病院 副院長 山崎 元靖 医師

講演前後に、LIVE！アンケートを実施する形で進行



～第1回目 LIVE! アンケート実施～ (講演前に実施)



講演の内容

- ・医療の「内容」「決め方」の時代的な変化  
ユニークな比喻を用いて、わかりやすく説明
- ・一緒に話し合う・悩む時代に向けて  
決定プロセスに関するガイドライン、人生会議
- ・医療者向け研修・市民向けツール・教材の紹介  
もしも手帳／横浜市「人生会議」短編ドラマ  
つみ在宅ケアネットワーク連携ノート
- ・救急病院での人生会議の実状
- ・退院患者の人生会議の様子
- ・状況を複雑にさせたコロナ禍
- ・コロナ入院患者の報告
- ・コロナ感染による死亡者の年代と重症度の特徴
- ・ECMO 装着患者の経過報告
- ・保健所の苦悩・苦闘
- ・コロナ禍の影響
- ・まとめ

一緒に話し合う・悩む時代に向けて

**決め方のガイドライン**  
人生の最終段階における医療・ケアの**決定プロセス**に関するガイドライン (厚労省：2018年改訂)

**一緒に話し合う 場作り**  
ACP : Advance Care Planning  
アドバンス ケア プランニング  
愛称：人生会議 (2018～)

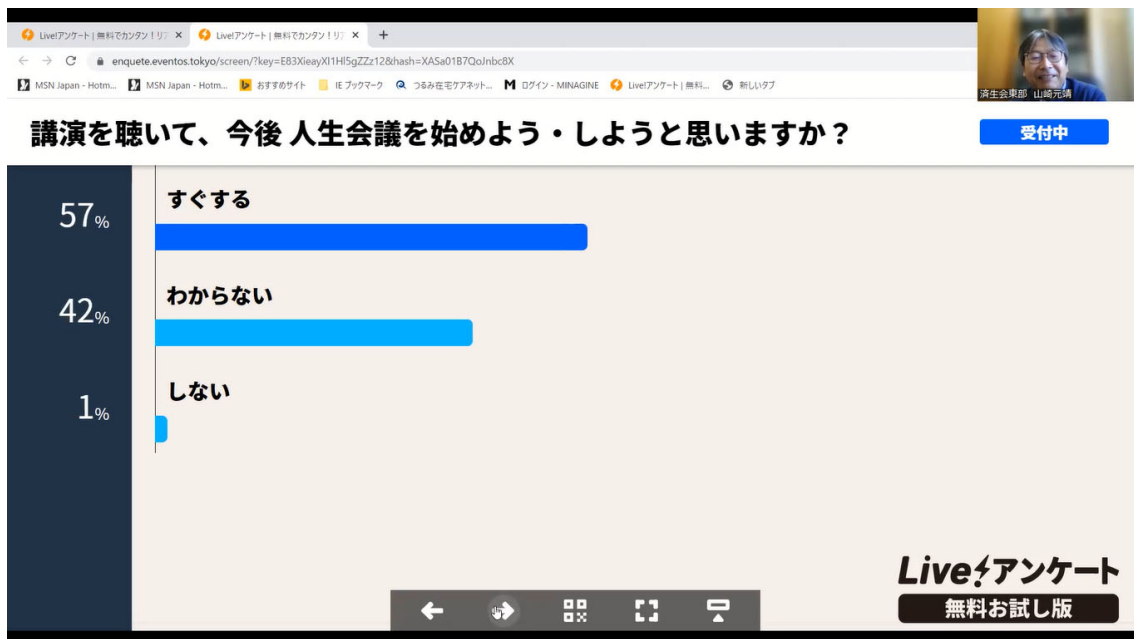
**ACP 人生会議**  
11月30日は人生会議の日

人生会議：ACP

- ・人生会議 (ACP) は恋愛のようなもの
- ・いきなりガバッと行かずに、ムードづくりが大事
- ・誰もが恋愛上手なわけでもない
- ・強制的に始めさせるものでもない (コロナは・・・)
- ・なるべくなら、そっとやさしく始まるのが良いかも

～♪ 恋は楽しい時より 悲しい時に、そっと始まった方が長く続くね ♪～  
きっと誰でも一人は 味方がいるの、いつも私がそれに なれば良いのに♪～

～第2回目 LIVE! アンケート実施～ (講演後に実施)



LIVE! アンケートの前後結果の共有

第2部講演

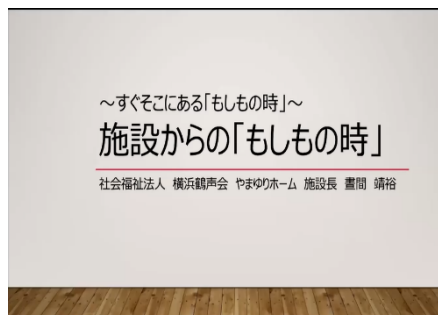
14:58

(1) テーマ: ～すぐそこにある「もしもの時」～ 施設からの「もしもの時」

講師: やまゆりホーム 施設長 晝間 靖裕 氏

講演内容

- ・ コロナ禍での運営面での変化
- ・ クラスタ発生時の状況
- ・ 事例
- ・ コロナ禍の現状



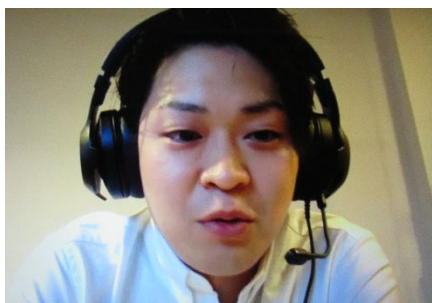
15 : 08

(2) テーマ：ACP を考える コロナ病棟看護師の立場から

講師：済生会横浜市東部病院 看護師 佐々木 一哉 氏

講演内容

- ・がん患者の ACP
- ・コロナによる問題
- ・コロナ患者の入院事例  
ご家族の思い、入院経過  
感染防護用具着用での面会、直葬状況下での葬儀会社との交渉



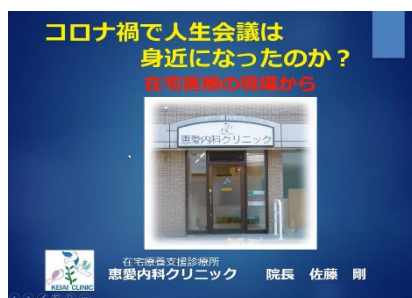
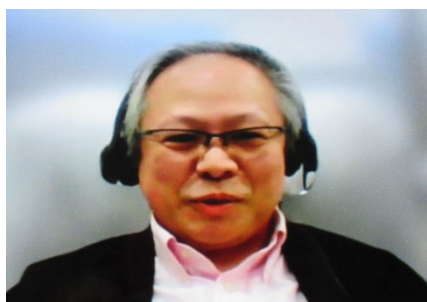
15 : 23

(3) テーマ：コロナ禍で人生会議は身近になったのか？ 在宅医療の現場から

講師：恵愛内科クリニック 院長 佐藤 剛 医師

講演内容

- ・人生会議（ACP）の必要性
- ・もしも手帳、イエローノートの重要性
- ・コロナ禍での医療の変化
- ・事例紹介（5例）と問題点  
代理人による方針決定、家族間の対立



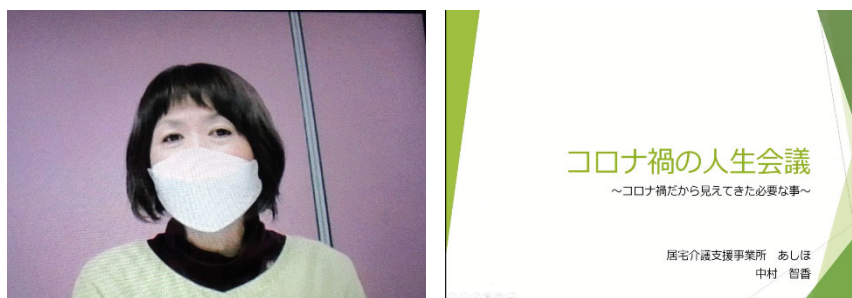
15 : 42

(4) テーマ：コロナ禍の人生会議 ～コロナ禍だから見えてきた必要な事～

講師：居宅介護支援事業所あしほ 管理者 中村 智香 氏

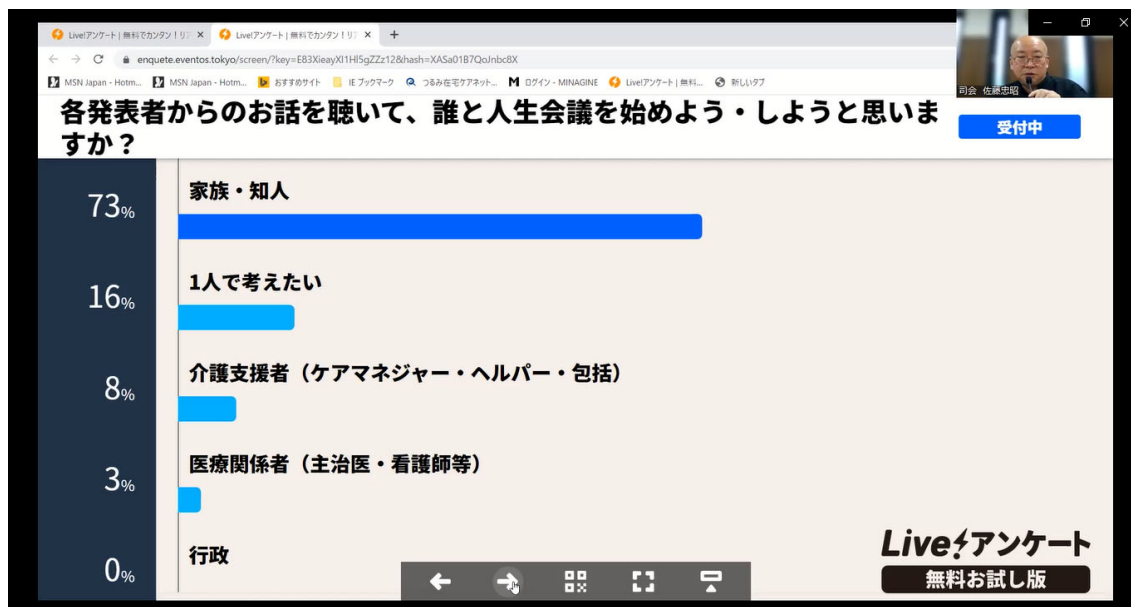
講義内容

- ・コロナ禍に起きた問題点
- ・人生会議の見直しの必要性、3 事例からの報告
- ・コロナにより気づいたこと
- ・ケアマネジャーの役割



15 : 52

(5) ～第 3 回目 LIVE！アンケート実施～ (第 2 部講演後に実施)



15 : 55

(6) LIVE！アンケートの前後結果の共有、質疑応答

16:00

(7) まとめ、閉会の挨拶

在宅医療連携拠点担当医 佐藤 忠昭 医師



勉強会運営の様子

参加者総数 92名（講師含む）

医師：10名 薬剤師：4名

病院看護師：2名 訪問看護師：21名 地域包括支援センター：7名

ケアマネジャー：8名 施設職員：1名 病院連携室：4名

市民：21名 行政：8名 事務：4名 在宅医療連携拠点相談員：2名